

事業番号	09 04 40	事業改善シート (25年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場種苗開発費				担当課	農政部
					課・室	園芸畜産課
総合5か年計画	プロジェクト	1-3 夢に挑戦する農業			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S56 ~

### 1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、本県の特産魚である信州サーモンやシナノユキマスなどの優良な養殖用種苗のほか、冷水病等病気の無いアユ種苗を安定的に供給する。
現状	○平成16年に種苗供給を開始した信州サーモンは順調に生産量が拡大している(H23食用魚出荷量:250トン) ○信州サーモンの赤身と対比した白身の大型マス類(イワナ三倍体)の要望がある。

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 【左記の説明、根拠法令等】 バイオ種苗は散逸防止など厳格な施設での生産が必要で、民間に業務を移行できない。その他種苗についても技術的に県の施設での生産が必要である。
	県民との協働による実施: 困難

事業内容	① 成果目標(H25)					
	○水産資源の増大及び養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、民間で技術的に生産が困難な魚種(品種)の種苗供給を安定的に行うことにより水産業振興に資する。 目標:卵113万粒、稚魚288万尾の出荷					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	ニジマス種苗供給	直接	・ニジマスバイオ種苗の供給 全雌・三倍体卵123万粒、全雌稚魚9万尾	3,298	3,240	2,903
	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚31万尾 イワナ普通卵10万粒	3,371	3,312	4,480
アユ種苗供給	直接	・アユ種苗の供給 稚魚155万尾	9,229	9,066	10,334	
シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚160万尾、稚魚7万尾 ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚7万尾、フナ親魚1.1トン	4,687	4,605	3,324	
イワナ三倍体種苗の飼育管理事業	直接	・イワナ三倍体種苗供給に向けた飼育管理の充実 緊急雇用2名他	2,486	2,442	0	
		合計	23,071	22,665	21,041	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	22,190	20,491	23,071	21,041
	補正予算		2,068		
	合計(A)	22,190	22,559	23,071	21,041
	国庫支出金				
	県債				
	その他(財産収入、繰入金)	22,190	22,559	23,071	20,764
	一般財源	0	0	0	277
	決算額(B)	81,001	22,035	22,665	
概算職員数(人)	7.20	7.20	7.20	7.20	
概算人件費	59,458	59,458	59,458	59,458	
概算事業費(B(A)+C)	140,459	81,493	82,123	80,499	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
卵の出荷	122万粒	113万粒	133万粒	達成	140万粒
稚魚の出荷	222万尾	288万尾	209万尾	未達成	199.5万尾

(注)23年度決算額(B)は水産試験場費総額

目標に対する成果の状況	・卵の出荷は133万粒を出荷し、成果目標を達成した。 ・一部の稚魚の出荷において、業界の要望に応じて種苗サイズを大きくしたため、出荷尾数は目標を下回ったが、業者の希望尾数は確保できた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	種苗サイズについては、平成26年度予算で見直しを行った。今後も県の水産業を持続的に発展させるため、信州サーモンやシナノユキマスなどの優良養殖用種苗及び病気のないアユ種苗の安定供給を図る。